

### 分配金のお知らせ

2020年1月20日

平素は、『NWQグローバル厳選証券ファンド（愛称：選択の達人）』をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「為替ヘッジあり／隔月分配型」、「為替ヘッジなし／隔月分配型」は、2020年1月17日に決算を迎え、当期の収益分配金（1万口当たり、税引前。以下同じ。）をそれぞれ以下のとおりと致しましたことをご報告申し上げます。なお「為替ヘッジあり／資産成長型」および「為替ヘッジなし／資産成長型」の決算日は毎年3月17日および9月17日（休業日の場合翌営業日）となっております。

今後ともファンド運用にあたっては、パフォーマンスの向上をめざしてまいりますので、引き続きお引き立て賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### 各コースの分配金（1万口当たり、税引前）

	為替ヘッジあり／ 隔月分配型	為替ヘッジなし／ 隔月分配型
当期決算 分配金	30円	70円
基準価額 2020年1月17日現在	10,799円	10,638円

※分配金は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社（大和投資信託）が決定しますので、将来の分配金について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。

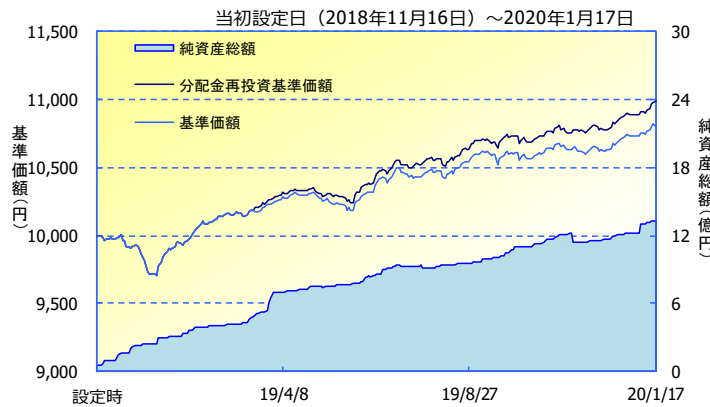
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

『NWQグローバル厳選証券ファンド（愛称：選択の達人） [隔月分配型]』の収益分配方針は、次のとおりとなっています。

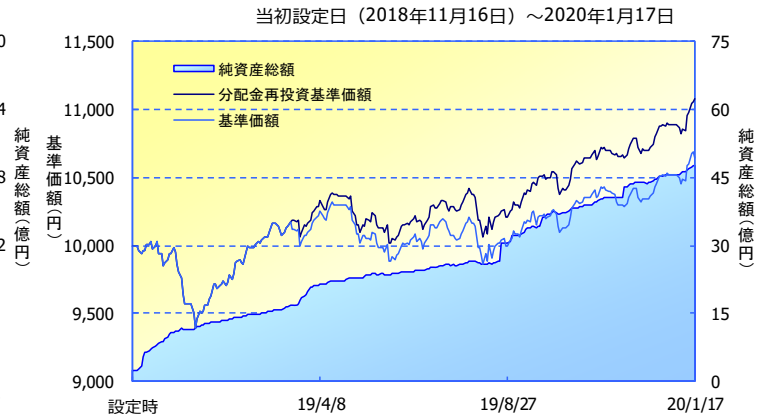
- ①分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。
- ②原則として、継続的な分配を行うことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

## 基準価額・純資産の推移

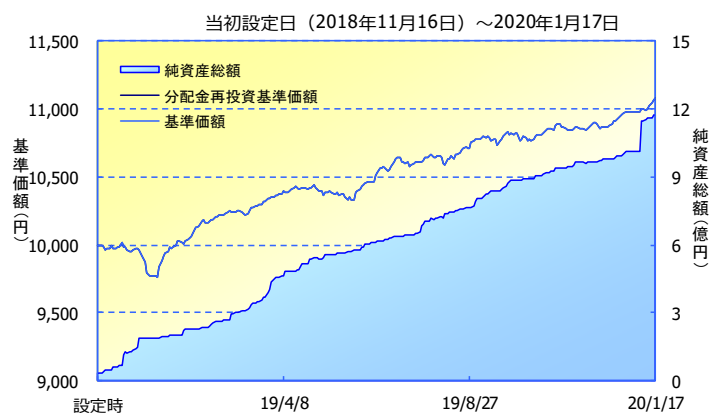
### 為替ヘッジあり／隔月分配型



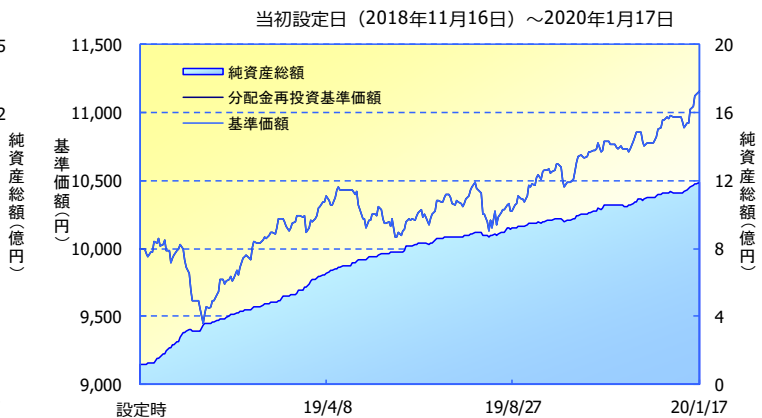
### 為替ヘッジなし／隔月分配型



### 為替ヘッジあり／資産成長型



### 為替ヘッジなし／資産成長型



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。  
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

■ **ファンドマネージャーのコメント** ※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

＜設定来の市場環境＞

(2018年11月16日～2020年1月10日)

■ **設定来の資産別パフォーマンス推移**

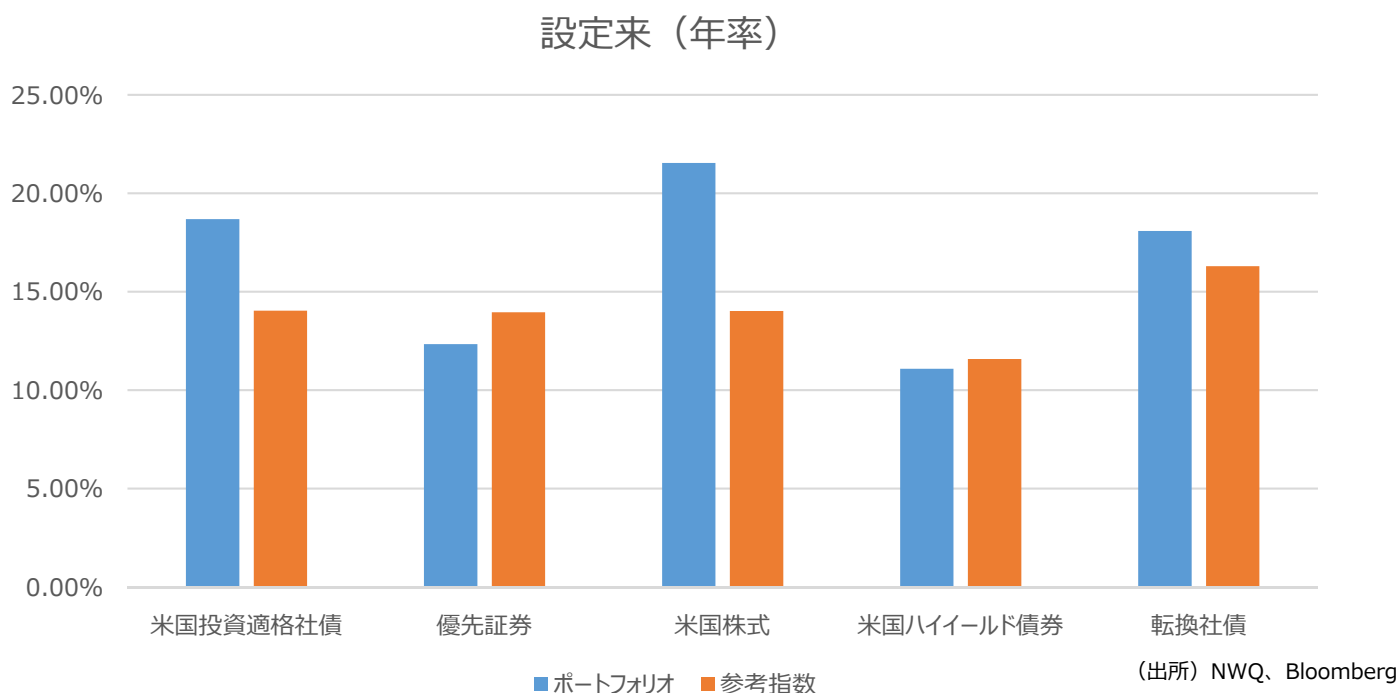


(出所) Bloomberg

※当グラフで使用した指数について  
 「米国投資適格社債」はICE BofAML US Corporate Index、「米国ハイイールド債券」はICE BofAML BB-B US High Yield Index、「優先証券」はICE BofAML Fixed Rate Preferred Securities Index、「転換社債」はICE BofAML US Convertible Index、「米国株式」はRussell 1000 Value Indexを使用。  
 2018年11月16日=100として指数化、指数はすべて米ドルベース。

## 資産別騰落率（設定来～2019年末）

（2018年11月16日～2019年12月31日）



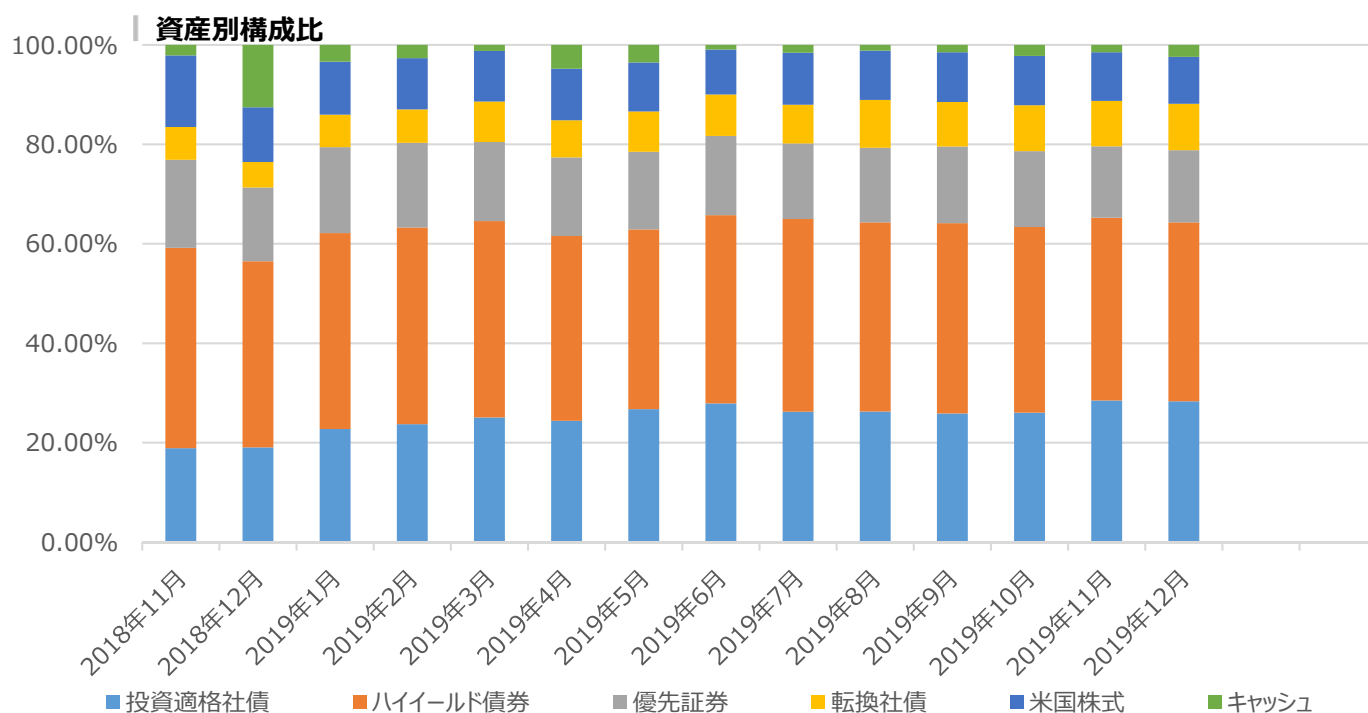
※騰落率は年率換算、米ドルベース。

- 投資適格社債は、低金利環境の継続を受けて堅調に推移しました。当ファンドでは、2018年後半に割安な水準で取引されていた銘柄への投資を進めたことがプラス寄与となり、参考指数をアウトパフォームしました。
- 優先証券は、上昇しました。ただし、参考指数対比でデュレーションが短めの銘柄を組み入れていたことなどがマイナス寄与となり、参考指数対比を下回る結果となりました。
- 株式は、堅調に推移しました。割安株である公益事業、ヘルスケア関連銘柄への投資が奏功し、参考指数をアウトパフォームしました。
- ハイールド債券は、上昇しました。低クレジット資産が売られる状況において、他の資産対比では低調なパフォーマンスとなりました。ファンドの騰落率は、参考指数程度となりました。
- 転換社債は、株式への転換期待などから上昇しました。信用力が良好な銘柄への投資が奏功し、参考指数をアウトパフォームしました。

※当グラフで使用した指数について

「米国投資適格社債」はICE BofAML US Corporate Index、「米国ハイールド債券」はICE BofAML BB-B US High Yield Index、「優先証券」はICE BofAML Fixed Rate Preferred Securities Index、「転換社債」はICE BofAML US Convertible Index、「米国株式」はRussell 1000 Value Indexを使用。指数はすべて米ドルベース。

## ＜設定来の運用状況＞



### ■ 投資適格社債やハイイールド債券中心のポートフォリオを維持

### ■ ハイイールド債券から投資適格社債へ配分をシフト

トランプ政権の政治運営に関する先行き不透明感等を背景に、クレジット性資産に関してはクオリティの高い投資適格社債の比率を徐々に引き上げました。

### ■ 株式の組入比率を引き下げ

株式については、景気サイクルが後半期に突入するなど潜在的なリスクや、バリュエーション評価を考慮しながら、組入比率を引き下げるなど慎重なスタンスとしました。

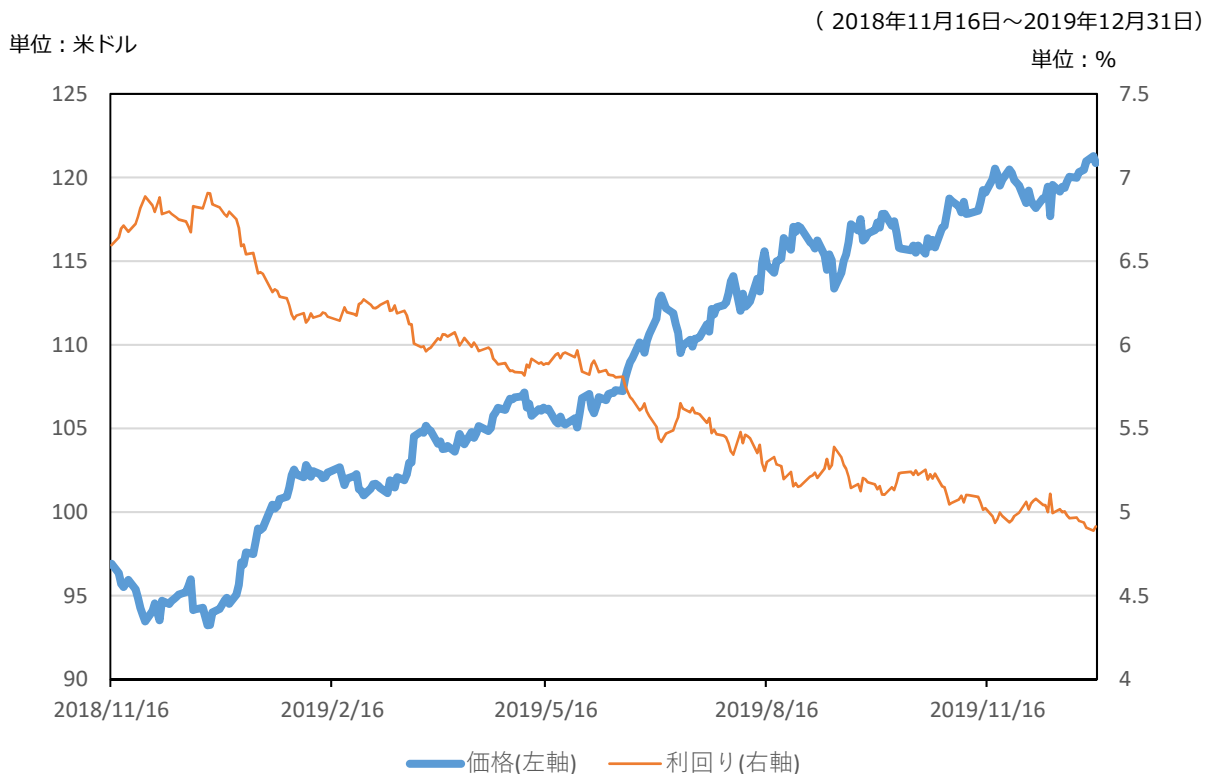
安定的なインカム収入が享受でき、株式と比較して下値リスクが低い転換社債の組入比率を引き上げました。

### ■ 設定来において、良好なクレジット市場、長期金利低下から恩恵を受けた投資適格社債の組入比率を高位に維持したことなどがプラス要因となりました。

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

## ＜個別銘柄の投資事例＞

### HPエンタープライズ 投資適格社債 (6.35% 償還日 2045年10月)



(出所) NWQ、Bloomberg

#### ■ 投資背景

同社は、世界各地の顧客向けに情報技術ソリューション事業を展開。企業セキュリティ、分析・データ管理、アプリケーション開発・テスト、データセンターケア、クラウド・コンサルティング、ビジネスプロセスサービスなどを提供しています。

ポートフォリオにおいて、平均組入比率2%以上の保有比率を維持してきました。同債券は当ファンド設定当初から保有しております。同社は、製造業主体からサービス業へと事業構造の転換を図り、フリー・キャッシュ・フローの創出、利益率の改善に注力してきました。

同銘柄は、ITセクターのBBB格銘柄において、クレジット・スプレッドが魅力的な水準で取引されていたため、2018年後半に投資を行いました。2019年に入ると、良好な企業決算、財務体質の改善などを好感して、クレジット・スプレッドは継続的に縮小していきました。また、同銘柄はデュレーションが長期であることから、金利の低下による恩恵も受けることができました。

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

## ＜今後の見通し＞

足元、米国では好調な労働市場や住宅需要が堅調であることなどを背景にNWQ社では2020年も経済成長は続くとみています。株式市場では、米国とイランの関係悪化などの地政学的リスク、米中貿易摩擦問題の動向に左右される状況が続いており、市場ボラティリティが高まる相場環境が続いています。また2020年は、米国大統領選挙、米国の金融政策などのヘッドラインによってボラティリティが高まる市場環境を注視する必要があると考えます。

## ＜今後の運用方針＞

当ファンドのアセット・アロケーションは、個別企業ごとに資本構成の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れる方針です。足元、早期の景気後退をもたらすような経済指標などの材料はみられていない一方、米国では景気サイクルが後半期に突入したこと、2020年以降のグローバル経済に対する減速懸念が意識されること、株式のバリュエーションに警戒感があることなどを背景に、当戦略では、株式と比較して投資適格社債やハイイールド債券等クレジット性資産を強気にみており、また弁済順位の高い証券に投資妙味があると考えています。

ポートフォリオ全体としては引き続き投資銘柄および企業の選定が重要であると考えており、徹底したリサーチを通じて投資妙味のある企業および証券を選定していくことで、魅力的なリスク調整後リターンの創出が可能であると考えています。

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

※ファンドマネージャーのコメントは、エヌ・ダブリュー・キュー・インベストメント・マネジメント・カンパニーのコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

## 改めてお伝えしたい、当ファンドの3つのポイント

POINT  
1

米ドル建資産に投資、  
**高水準の  
インカムを追求**

POINT  
2

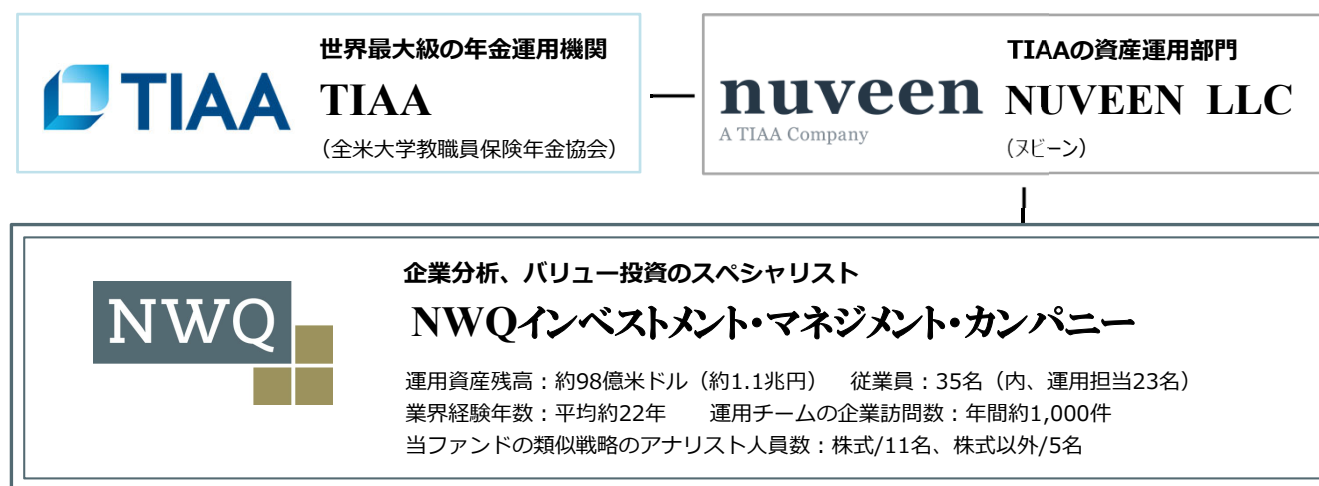
市場が大きく  
変化する中でも  
**安定した  
パフォーマンス**

POINT  
3

有望企業を選択のうえ、  
最も投資効率が  
良い証券に投資する  
**NWQ社の  
独自の投資戦略**

※当資料中においてNWQインベストメント・マネジメント・カンパニーをNWQ社と表記することがあります。

## NWQインベストメント・マネジメント・カンパニーについて



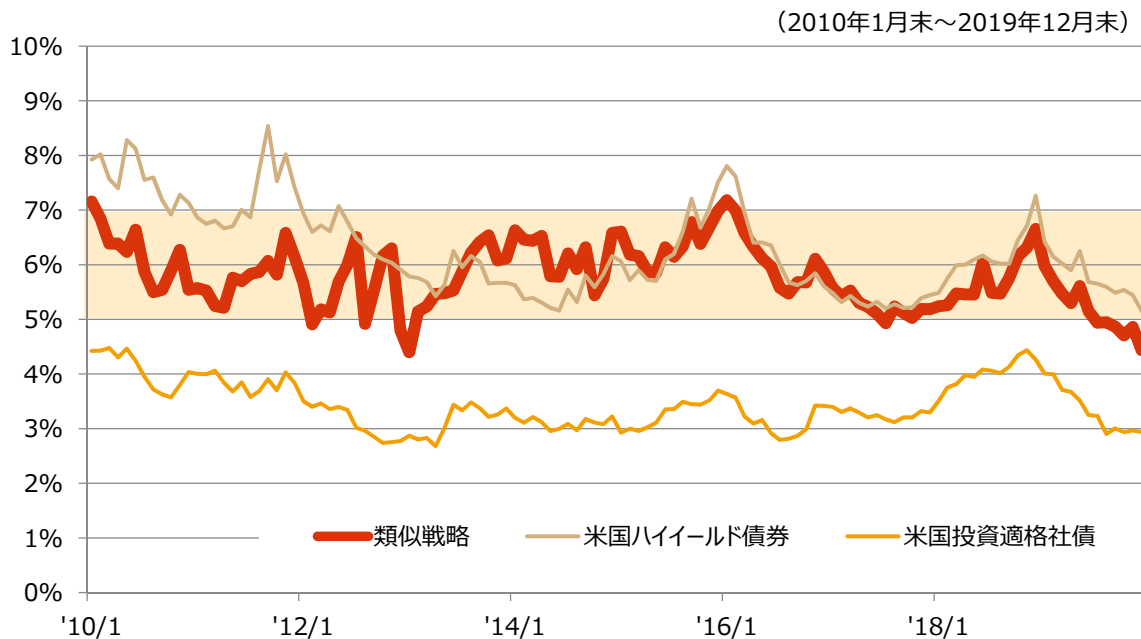
※2018年12月末時点。※運用資産残高は2018年12月末時点の為替レート（1米ドル=109.69円）で円換算。  
（出所）NWQインベストメント・マネジメント・カンパニー



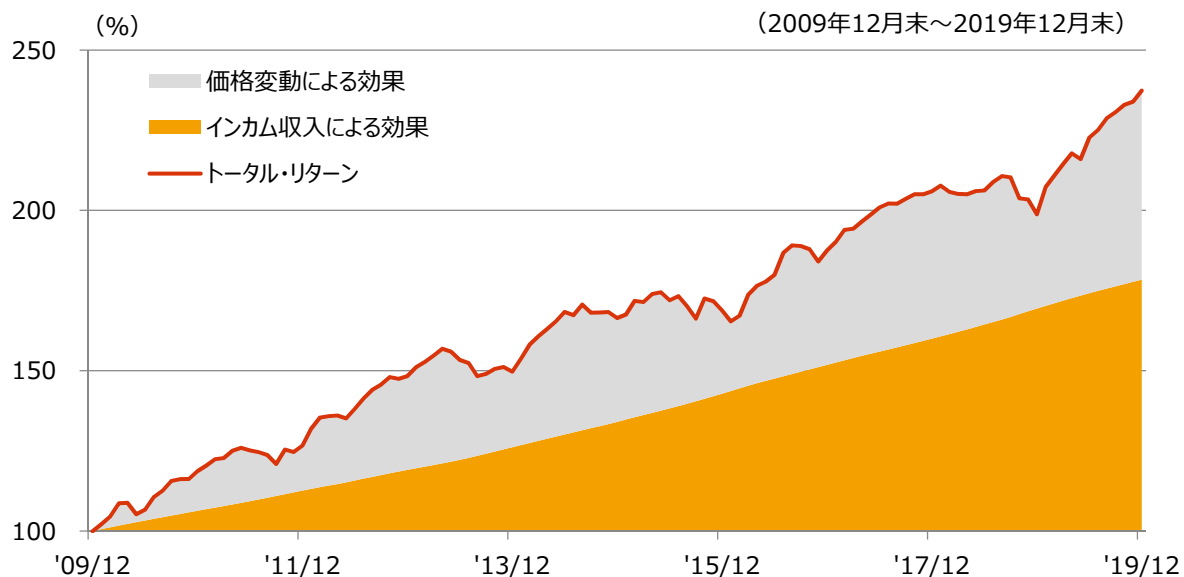
## Point 1. 高いインカムがパフォーマンスを下支え

当ファンドの類似戦略の利回りは、相対的に高い水準を維持してきました。  
相対的に高いインカムの積み上げがパフォーマンスを下支えています。

### 利回りの推移



### 当ファンドの類似戦略のリターンの要因分析



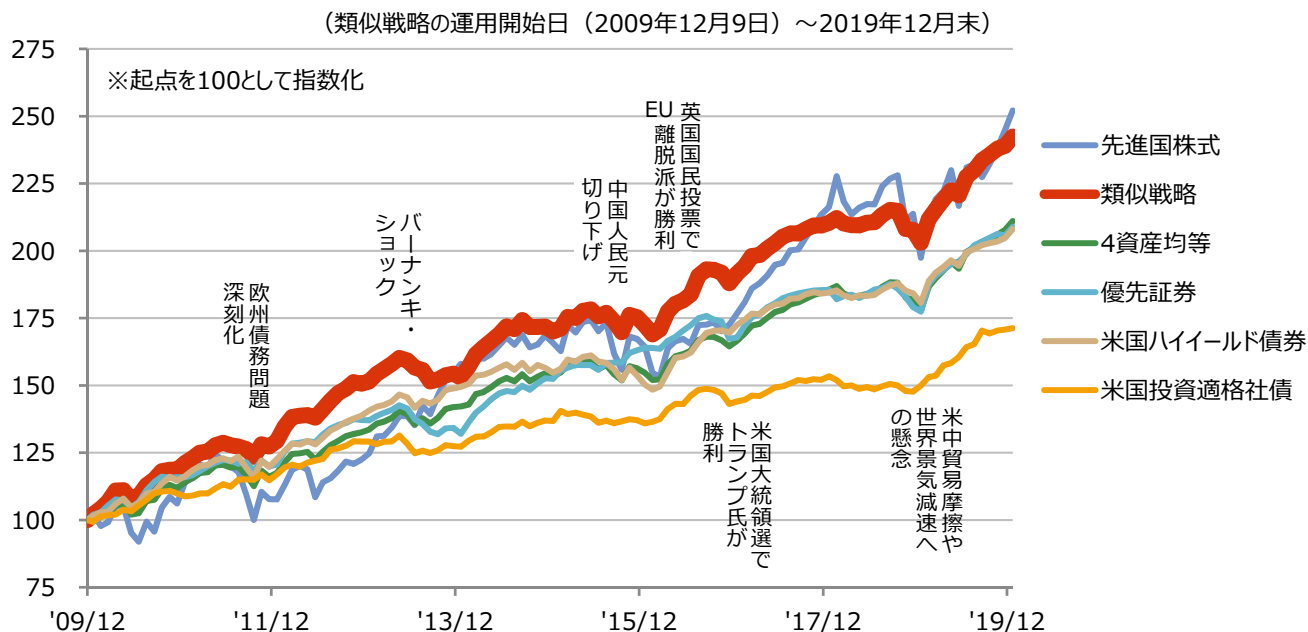
※上記資産はそれぞれ異なるリスク特性を持つものであり、利回りの比較はあくまでご参考です。※利回りは最終利回りを使用。※類似戦略は米ドルベース、費用控除前のパフォーマンス。※類似戦略は、当ファンドと同様の運用手法を用いた類似ファンドの過去の実績を示したものであり、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。※「米国投資適格社債」はICE BofAML US Corporate Index、「米国ハイイールド債券」はICE BofAML BB-B US High Yield Indexを使用。

(出所) NWQインベストメント・マネジメント・カンパニー、ブルームバーグ

## Point 2. 安定したパフォーマンス

当ファンドの類似戦略は世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資しています。市場が大きく変化する中でも、安定的なパフォーマンスを実現してきました。

### 当ファンドの類似戦略のパフォーマンス推移



※4資産均等は米国投資適格社債、米国ハイイールド債券、優先証券、先進国株式に1/4ずつ均等投資したと仮定し月次リバランスしています。※類似戦略は米ドルベース、費用控除前のパフォーマンス。※類似戦略は、当ファンドと同様の運用手法を用いた類似ファンドの過去の実績を示したものであり、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。※各資産は米ドルベース、トータルリターン。※「先進国株式」はMSCI World Index、「米国投資適格社債」はICE BofAML US Corporate Index、「米国ハイイールド債券」はICE BofAML BB-B US High Yield Index、「優先証券」はICE BofAML Fixed Rate Preferred Securities Indexを使用。

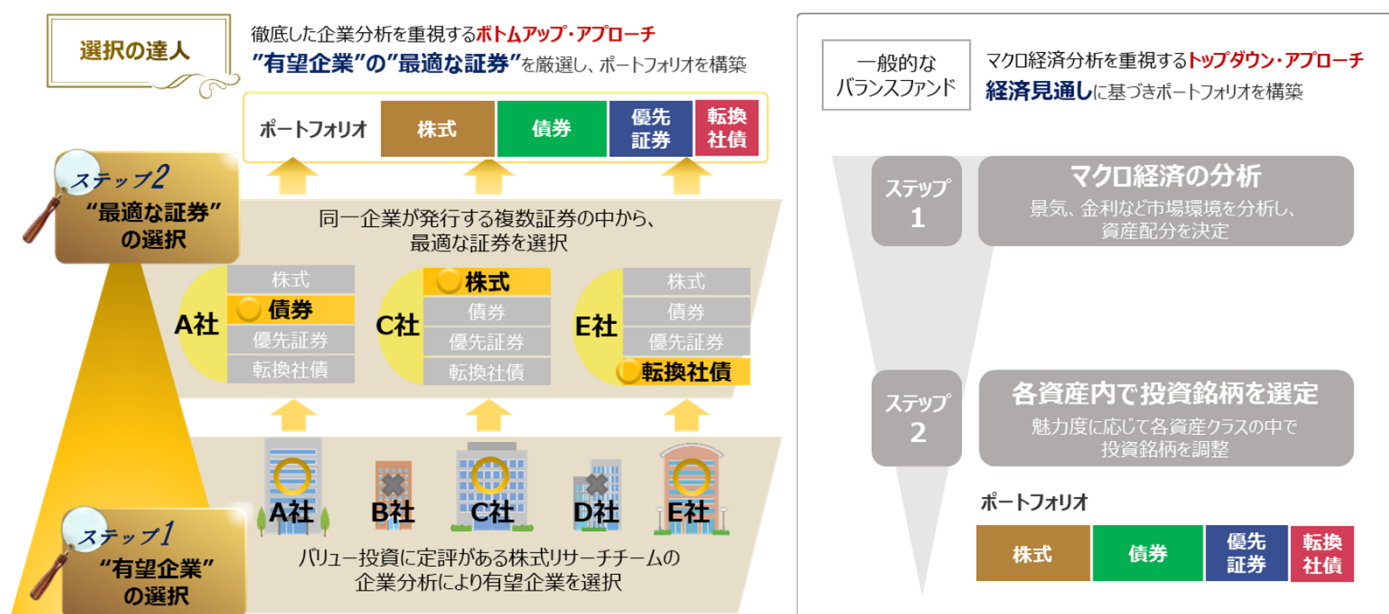
(出所) NWQインベストメント・マネジメント・カンパニー、ブルームバーグ

### Point 3. 独自の投資戦略で高利回りの獲得をめざす

当ファンドは、マクロ環境の見通しに基づいて資産配分を行なう一般的なバランス型ファンドとは異なり、徹底した調査・分析に基づいて有望企業を選択し、その企業が発行する複数証券の中から、最も投資効率が良い（＝リスク調整後の期待リターンが高い）証券に投資します。

このような独自の投資戦略により、引き続き高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンの獲得をめざします。

#### 徹底した企業調査で“有望企業”を選択



※上記は資料作成時点のものであり、今後見直す場合があります。※上図はイメージです。  
(出所) NWQインベストメント・マネジメント・カンパニー

## 収益分配金に関する留意事項

- ◆ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

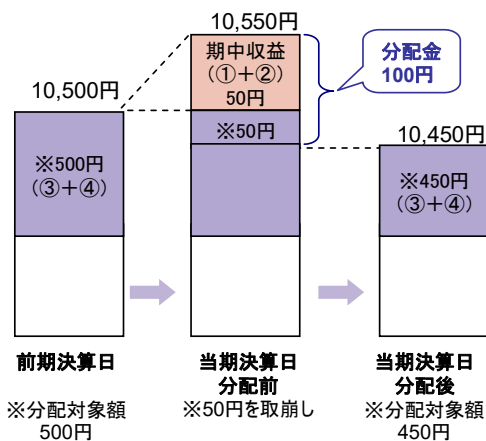
投資信託で分配金が支払われるイメージ



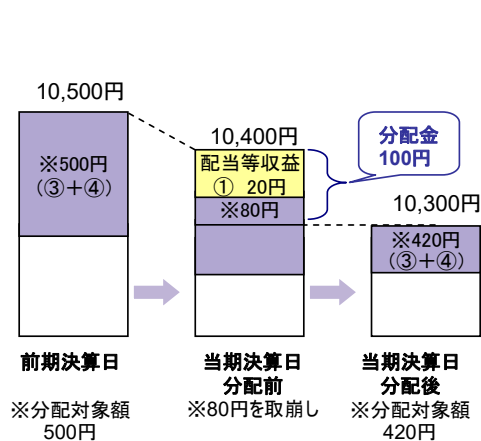
- ◆ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

### 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

#### 前期決算日から基準価額が上昇した場合



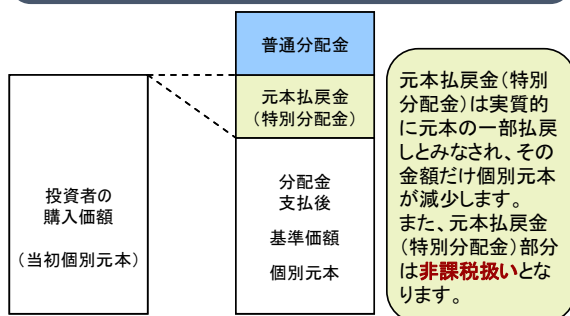
#### 前期決算日から基準価額が下落した場合



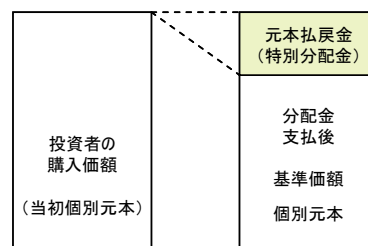
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

- ◆ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

#### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



#### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。  
元本払戻金：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の(特別分配金)額だけ減少します。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

## I ファンドの目的・特色

### ファンドの目的

- 世界の米ドル建資産に投資を行ない、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ファンドの特色

1. 世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資します。投資にあたっては、有望企業を選別のうえ、その企業が発行する証券の中で相対的に魅力度の高い証券を選択します。
  - ◆ ボトムアップ・アプローチにより、個別企業の財務状況、成長性や価格変動のきっかけとなる事象などに着目した評価・分析を行ない、有望企業を選別します。
  - ◆ 同一企業が異なるタイプの証券を発行している場合は、リスク・リターン効率などに着目して、相対的に魅力度の高い証券に投資します。
  - ◆ 運用は、エヌ・ダブリュー・キュー・インベストメント・マネジメント・カンパニーが行ないます。

2. 「為替ヘッジあり／隔月分配型」「為替ヘッジなし／隔月分配型」「為替ヘッジあり／資産成長型」「為替ヘッジなし／資産成長型」の4つのファンドがあります。

#### 為替ヘッジあり／隔月分配型、為替ヘッジあり／資産成長型

- ◆ 為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

#### 為替ヘッジなし／隔月分配型、為替ヘッジなし／資産成長型

- ◆ 為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。

基準価額は、為替変動の影響を直接受けます。

販売会社によっては「為替ヘッジあり／隔月分配型」「為替ヘッジなし／隔月分配型」「為替ヘッジあり／資産成長型」「為替ヘッジなし／資産成長型」のいずれかのお取扱いとなる場合があります。くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

3. [隔月分配型] は年 6 回、[資産成長型] は年 2 回決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。

#### [隔月分配型]

毎年 1、3、5、7、9、11 月の各 17 日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。

※第 1 計算期間は、2019 年 3 月 17 日（休業日の場合翌営業日）までとします。

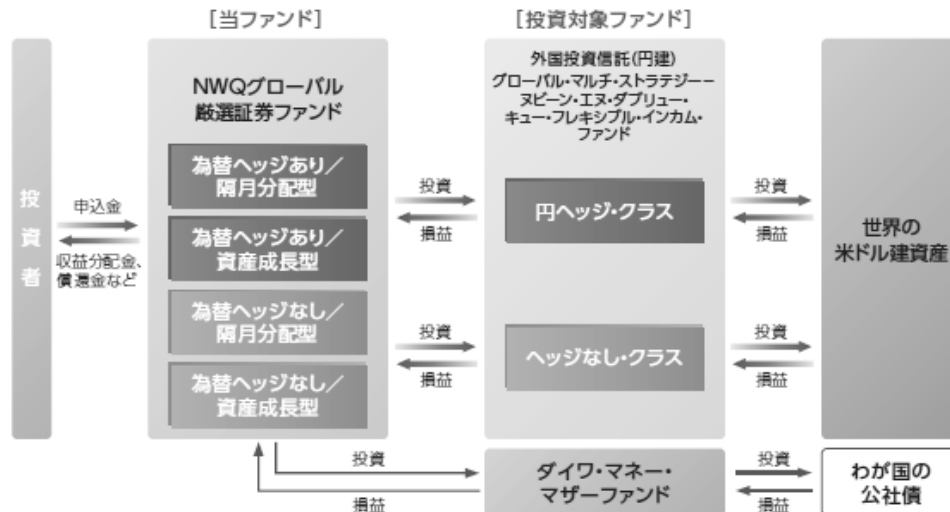
#### [資産成長型]

毎年 3 月 17 日および 9 月 17 日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。

※第 1 計算期間は、2019 年 3 月 17 日（休業日の場合翌営業日）までとします。

## Ⅰ ファンドの目的・特色

4. 当ファンドは、複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。外国投資信託の受益証券を通じて、世界の米ドル建資産に投資します。



- ◆ 各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。
- ① NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）：為替ヘッジあり／隔月分配型
- ② NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／隔月分配型）：為替ヘッジなし／隔月分配型
- ③ NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／資産成長型）：為替ヘッジあり／資産成長型
- ④ NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）：為替ヘッジなし／資産成長型
- ◆ ①②の総称を「隔月分配型」とします。
- ◆ ③④の総称を「資産成長型」とします。
- ◆ ①②③④の総称を「NWQグローバル厳選証券ファンド」とします。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

## Ⅰ 投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク（株価の変動、公社債の価格変動、その他の価格変動）」、「為替変動リスク」、「コントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※「為替ヘッジあり／隔月分配型」「為替ヘッジあり／資産成長型」は、為替ヘッジを行ないませんが、影響をすべて排除できるわけではありません。なお、為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※「為替ヘッジなし／隔月分配型」「為替ヘッジなし／資産成長型」は、為替ヘッジを行なわないので、基準価額は、為替レートの変動の影響を直接受けます。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

## Ⅰ ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 〈上限〉2.2%(税抜2.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.1275% (税抜 1.025%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
投資対象とする 投資信託証券	年率 0.55%程度	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。
実質的に負担する運用管理費用	年率 1.6775% (税込) 程度	
その他の費用・手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用：

**大和投資信託**

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券投資信託委託株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

### 当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。



NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）（為替ヘッジなし／隔月分配型）  
 （愛称：選択の達人） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社みずほ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第6号	○	○	○
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／資産形成型）（為替ヘッジなし／資産形成型）  
 （愛称：選択の達人） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社みずほ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第6号	○	○	○